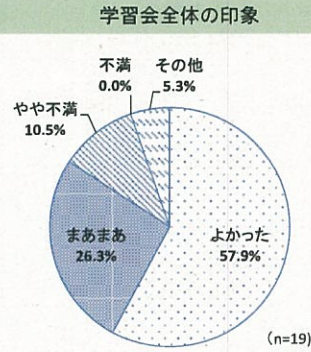
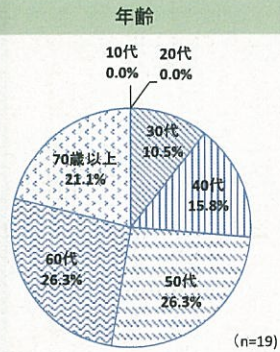
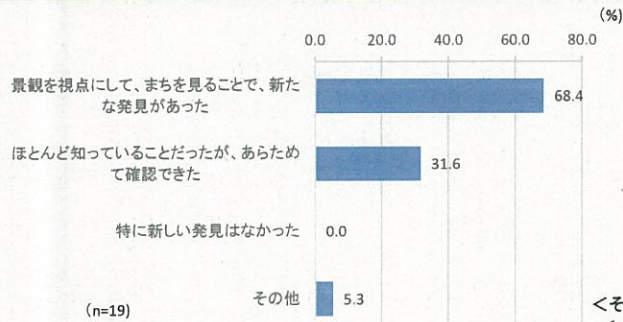


## 玉名市景観学習会 参加者アンケート結果



### バスツアーについて



<その他の意見>  
・1ヶ所の時間をかけて見てみたい

### 自由意見

- ・バスの中で色々な人たちのレクチャーが聞かれて良かった。とても勉強になりました。こういう情報を玉名市民に発信して玉名の良さを再確認してもらいたい。
- ・バスの中で文化財や歴史の話が聞けて良かった。参加して良かった。
- ・テーマを絞って回っても良かったかと思えます。
- ・バスから降りる場所が2ヶ所しかなく、ゆっくり見られなかった。
- ・もう一度、玉名の歴史について（各場所）聞きたいです。
- ・もう少し1ヶ所に対する視察・説明の時間をとって良かったのでは。
- ・玉名は広い。歩く部分で地元の人との会話を、「ふり返り」期待しています。
- ・景観バスツアーについて、もう少し時間が欲しい。行った所でバスから降りて見学したかった。
- ・県北唯一の海水浴場を是非ご検討下さい。
- ・時間の割には広範囲でハードだった。
- ・色々な意見が聞けてとても良かった。
- ・潮止堤防の上の自然林は今後の方向性を検討すべき。堤防上を整備してはどうか。
- ・田園の中の電線がすごく気になった。
- ・半日で時間が足りなかった。岱明方面や伊倉とかもっと見るべき所があると思う。
- ・歴史など詳しい話を聞くことができた。

# 玉名市 景観学習会だより

発行：玉名市建設課 0968-75-1122

# 1号

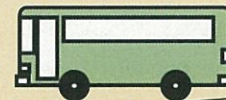
## 玉名市の景観特性を探るバスツアーを開催！！



### プログラム

平成 26 年 10 月 3 日 (金)  
14:00~17:00

1. 開会
  - 主催者あいさつ
2. バスツアーの準備
  - グループ内の自己紹介
  - 道具の説明と役割分担
3. 景観バスツアー（2時間程度）
  - 市内の主要な箇所をバスでめぐります。
4. 景観バスツアーのまとめ
  - 見てきた結果を、地図上にまとめます。
5. 発表
6. 閉会



玉名市では、平成26年度、平成27年度の2カ年をかけて、景観法に基づく「玉名市景観計画」（以下、「本計画」）を策定する予定です。本 四季を感じる田園風景や歴史的な街並みなど、景観は、これまでの生活の積み重ねであり、良い景観を守り、育てていくためには、市民のみさんの協力が必要不可欠です。

そのため、玉名市では、市民のみさんと景観に対する認識を共有し、玉名市らしい景観のあり方を考える「景観学習会」を開催しています。

平成26年10月3日に、その第1回となる景観学習会を開催し19名の参加がありました。今回は、はじめての学習会であることから市内を景観という視点で見て回る「景観バスツアー」を実施しました。

短時間で回ったため、市内の一部を見て回ることとなりましたが、先人達が築いてきた景観のすばらしさを実感し、景観を視点としてまちを眺めることで様々な発見がありました。



景観バスツアーのまどめ(抜粋)

- ×旅館、店舗の空き地が見苦しい
- ×温泉街入口がわからない
- ×温泉街が雑然としてまとまりがない
- ×足湯の辺りも人がいなくて寂しい
- ×温泉街のそぞろ歩き空間づくり

- ×歩道の紫色のイヌゴシ(書簿の色)景観を悪くしている
- ×原色を用いた様々な看板
- ×統一感がない
- ×店によってはのぼり旗が乱立

- 小島橋から見る菊池川と伊せ並木が美しい

- ×菊池川河岸に置いてある舟の墓場

- 歴史の道百選(全国)で唯一の河川(水運)
- 秋の黄金色に輝く稲穂、田園風景キラキラと光るビニールハウスと緑の山
- ハゼの木が植えられた経緯、歴史の物語をもっと知ってもらえ

- ×誰も知らない晒の狭ころがし

- ×治道の廃車・廃品、古くなった空き家

- いいい遊パークは魅力があった

- 何度も何度も補修されてきた堤防が延々と続いていくのがすごい
- 石積みみの堤防 素晴らしい景観
- ×雑草を取り除き5kmにわたる堤防をきれいにしてもらいたい
- ×干拓地の歴史やお話をもっと知りたい
- ×案内所や休憩所が欲しい

③ 干拓施設  
旧玉名干拓施設群

- 手入れがいき届いた農地(畑・田)
- ×雑草が多く手入れが必要

② 田園風景  
(干拓地景観)

- ×唐入川沿いの遊歩道の整備

- 田園の中の新玉名駅
- 新玉名駅周辺は遠望(山笠山や阿蘇)を活かして整備するのがよい
- 玉名ハイパスから見た新玉名駅周辺 田園風景
- ×新玉名駅には人の気配がなかったどうやって行かのか?
- ×玉名をアピールする駅前景観温泉地との連携
- ×新玉名駅周辺沿いの耕作放棄地きれいにしなければ...

① 新玉名駅

④ 高瀬藪川と商店街(20分)

- 高瀬藪川の江戸時代からの歴史を思わせる石垣、石橋
- 散歩道と石橋がマッチしている
- 高瀬藪川は魅力的な場所なので、もう少し頑張って欲しい
- ×歴史の景観の建物群の中に現代の建物が自立つ
- 意匠・色彩への考慮
- ×高瀬藪川では景観だけでなく生態系や水質なども考えるべき
- ×藪川の照明に工夫を
- ×高瀬藪川と商店街の連携空間で活性化
- ×商店街の賑わいが少ない
- ×閉店している店が多い

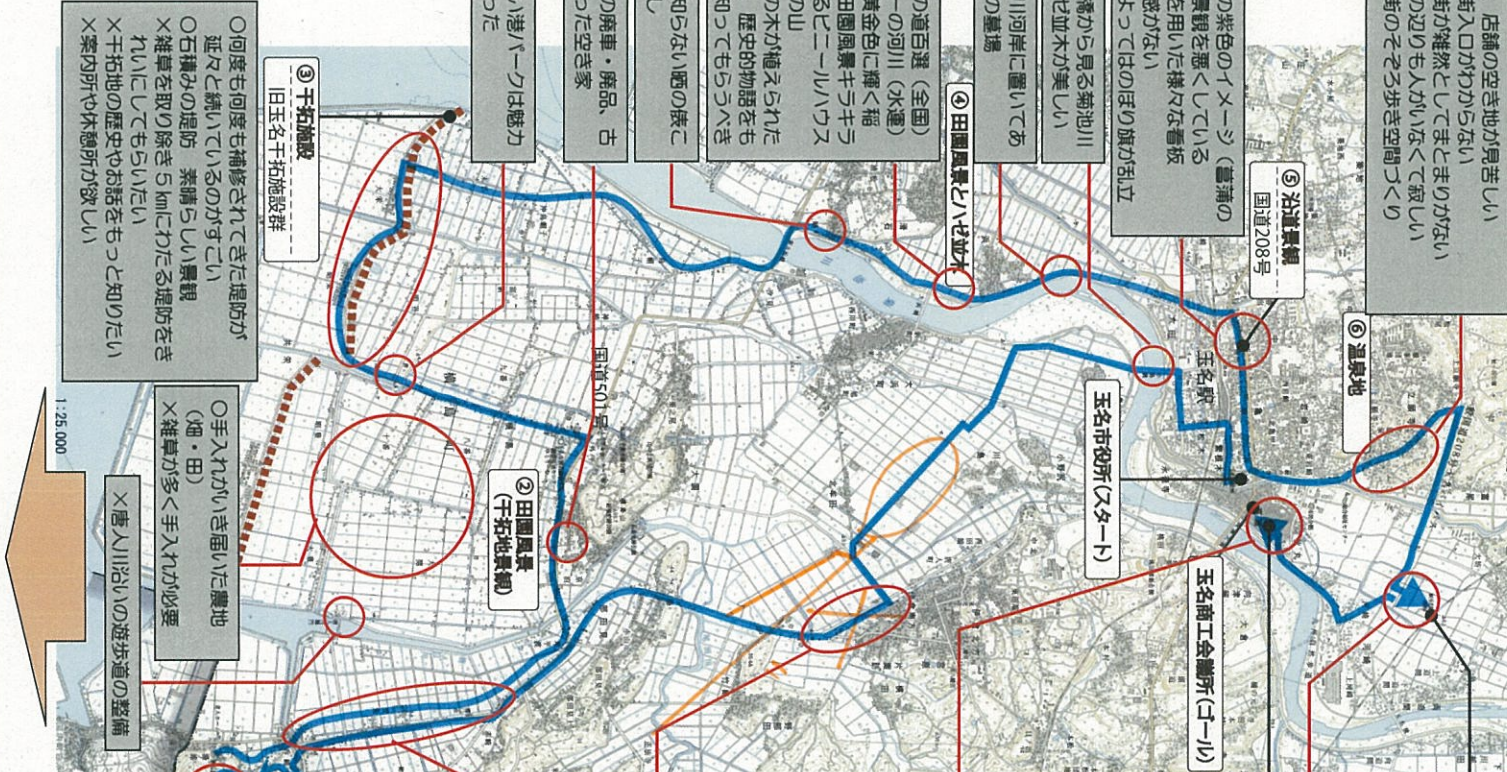
- 二ノ岳、三ノ岳の見えが素晴らしい
- 延々と水田が続く低平地の景観が素晴らしい

- ×国道501号沿線の太陽光パネル
- ×通信用鉄塔・電線・電柱、沿道の店舗の看板等

- 展望所からの景観が良い
- 夏目漱石も通ったみかん畑
- おかんの段々畑が石道とともに素晴らしい
- ×耕作をやめたみかん山にゴミが多い
- ×休耕山があり雑草の手入れが必要

★雑草  
① 歴史と景観の景観(15分)  
草刈温泉てんすい展望場所

- (全体)
- 玉名は物流(船)の拠点だった
- 修景がよかった
- ×資源はあるが活かさきれていない
- ×菊池川岸の景観保全と利活用
- ×北部地域他自然の里山地域の選択的保全



時間の都合上、市の南部を中心にバスツアーを行いました。

守りたい景観として歴史、自然、市街地の景観などさまざまなものがあげられる一方で、維持管理面や魅力を高めるための工夫が必要という課題が見えてきました。

守りたい景観

- 歴史的不資源
- 高瀬藪川の江戸時代からの歴史を思わせる石垣、石橋
- 何度も何度も補修されてきた石積みみの堤防 等
- 自然景観、田園景観
- おかんの段々畑、石積み
- 秋の黄金色に輝く稲穂、田園風景
- 二ノ岳、三ノ岳の眺望等
- 市街地景観
- 田園の中の新玉名駅

気にする景観

- 魅力を高める工夫、演出が必要
- 藪川の照明に工夫を
- 温泉街入口がわからない
- 温泉街のそぞろ歩き空間づくり
- 生活と一体的に考えることが必要
- 休耕山があり雑草の手入れが必要
- 耕作放棄地きれいにしなければ...
- 新玉名駅には人の気配がなかった
- 閉店している店が多い 等
- 資源の連携が必要
- 玉名をアピールする駅前と景観温泉地との連携
- 高瀬藪川と商店街の連携空間で活性化





